

家庭科通信

44

2011

Vol.16 No.1

- ◆研究室から 幼児教育・保育の現状と課題 —保育体験学習との関連を中心に—…………… 3
共立女子大学 小原敏郎

- ◆新しい動き 「日本食品標準成分表2010」「アミノ酸成分表2010」…………… 19

- ◆エッセイ・和のある暮らし⑨ 手ぬぐいについて考える…………… 18
石橋富士子

- ◆日本家庭科教育学会 2010年度例会報告…………… 22

- [DATA FILE] 「第5回中高年者縦断調査(中高年者の生活に関する継続調査)結果の概況」より…………… 2
[Key Word] マイボトル・マイカップキャンペーン／鶏卵の表示に関する公正競争規約
／子宮頸がん予防ワクチンの公費補助…………… 24
[Question & Answer] 電子書籍…………… 26

- ◆ご案内 平成23年度版教科書のおもな訂正箇所…………… 8
- ◆大修館書店・平成24年度 文部科学省検定済教科書のご案内…………… 11



大修館書店

●変化する中高年世代の世帯状況

本調査は、団塊の世代を含む中高年者を対象に、「健康・就業・社会活動」についての意識や事実の変化の過程を継続的に調査したものである。行動の変化や事象間の関連性を把握して、高齢者対策等の企画、実施に役立てることを目的としている。2005年度から毎年1回11月におこなわれ、2009年度で第5回となる。追跡の対象は、第1回調査時50～59歳、第5回調査では54～63歳の全国男女である。

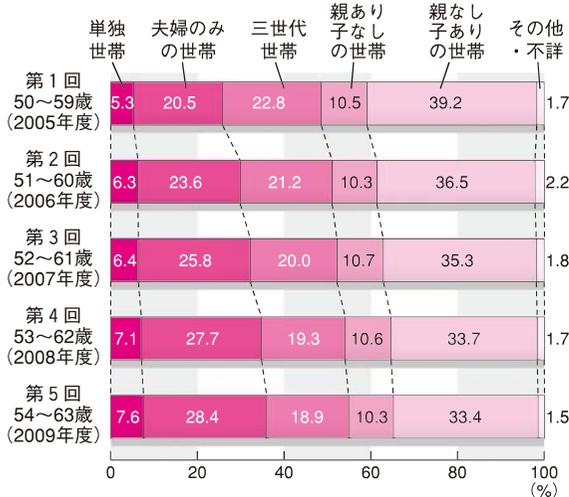
家族の状況について配偶者および同居者の構成をみると、「夫婦のみの世帯」は第1回20.5%から第5回28.4%と増加している。それに対して「親なし子ありの世帯」は第1回39.2%から第5回33.4%と減少し、「三世帯世帯」も第1回22.8%から第5回18.9%と減少している(■①)。

第1回調査以降に家族の「介護」を始めた人は6.4%いるが、そのうち自分が「退職」したという人の占める割合は14.4%と比較的高く、また本人の健康状態も「よい」から「わるい」に変わった割合が8.9%と高くなっている。また、第1回調査以降に「運動」を始めた人は、「運動」をやめた人に比べてストレスを感じる割合が低い傾向にある。

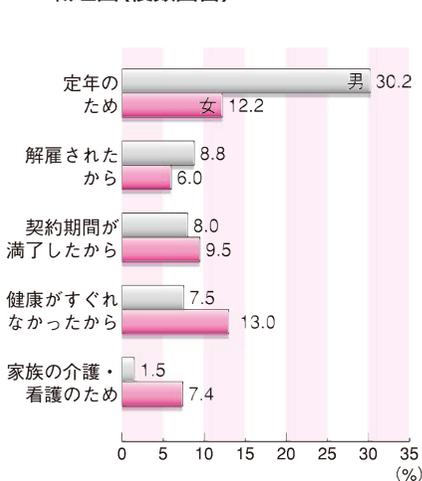
第1回調査以降に「仕事をやめた経験がある」人について、最後にやめた仕事の離職理由を男女別にみると、男では「定年のため」30.2%、「解雇されたから」8.8%、「契約期間が満了したから」8.0%となっている。女では上記の3つの理由のほかに、「健康がすぐれなかったから」13.0%、「家族の介護・看護のため」7.4%と多くなっている(■②)。

●詳細は、厚生労働省webページ(<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/judan/chukou10/>)で閲覧・ダウンロードできます。

■① 第1回調査から第5回調査までの同居者の構成



■② 第1回調査以降最後にやめた仕事の離職理由(複数回答)



幼児教育・保育の現状と課題

—保育体験学習との関連を中心に—

共立女子大学 小原敏郎

はじめに

2008年告示の中・高校家庭科学習指導要領では、中・高校の家庭科での幼児とのふれ合い体験(以下、保育体験学習)が強化されるようになった。本論では、保育体験学習などを通して家庭科との関係が深まっている幼児教育・保育を取り巻く現状と課題に関して、やや広範囲となるが自身の研究結果を紹介しつつ論じていきたい。

内容は次の4点を中心に論ずる。後半は、特に保育体験学習との関連を中心に述べていきたい。まず、1)近年の幼児教育・保育に関する制度の変化を取り上げる。次に、2)小学校以降の学校教育と異なる幼稚園・保育所の保育(教育)方針の特徴について、著者らの研究結果から説明する。さらに、3)伊藤(2008)の研究を引用しながら、家庭科の保育体験学習を受け入れている保育者の意識について紹介する。最後に、4)保育実践の研究とし

て、著者らが行った子ども同士のトラブルへの保育者のかかわりに焦点をあてた研究について紹介する。

幼児教育・保育に関する制度の変化

幼児教育・保育の関係者にとって2011年は、保育に関する制度が大きく変わる可能性がある年として注目されている。まずここでは、どのような変化が起ころうとしているのかを説明したい。

政府は、2010年6月に「子ども・子育て新システムの基本制度案要綱」を決定している。その中で幼児教育・保育の制度設計に関して、「幼稚園・保育所・認定こども園の垣根を取り払い(保育に欠ける要件の撤廃等)、新たな指針に基づき、幼児教育と保育をともに提供することも園(仮称)に一体化し、新システムに位置づける」としている。■□は、著者が現行制度と新システムとの違いをまとめた表である。これまでも何度か幼稚園、

■□現行制度と子ども・子育て新システムとの比較(著者作成)

	現行	→ 新システム(案)
保育施設	幼稚園・保育所・認定こども園	こども園(仮)に一体化
保育内容の基準	幼稚園：幼稚園教育要領 保育所：保育所保育指針	こども指針(仮)に一体化
入所手続き	幼稚園：保護者の希望によって制限なし 保育所：市町村が入所要件である「保育に欠ける」事実を認めた乳幼児について入所を決定する	「保育に欠ける」要件の撤廃 保護者の希望によって制限なし
保育料	幼稚園：各幼稚園設置者が決める。保護者の所得の多寡を問わず均一料金。(補助金はあり) 保育所：市町村が国の徴収基準に基づき独自の基準表を定めて保護者の所得に応じて徴収基準(保育料)を徴収	幼保一体給付(仮)に一本化 ・こども園(仮)への給付を始め、小規模保育サービス、短時間利用者向け保育サービス、早朝・夜間・休日保育サービス等の多様なサービスの給付とする ・費用の算出については、利用者に対して、利用したサービスの費用を確実に保障する仕組み(利用者補助方式)とし、一定の利用者負担の下にサービスが利用できるよう、公定価格を基本としつつ、現物給付とする

保育所の一元化が議論されてきたが、今回の制度改革では、2011年通常国会に法案を提出し、2013年度の施行を目指すときれ、非常に速いスピードで結論を得ようとしている。

また、新システムでは、これまで認可保育所の入所要件となっていた「保育に欠ける」(保護者がともに昼間労働することを常態としているなど、日中家庭で保育することができない)という要件の撤廃が盛り込まれている。このことは、現行の児童福祉法で定められた「市町村は『保育に欠ける』状態にある子どもを持つ保護者が保育所に入所の申し込みをした場合、その子どもの保育を保障する責任を負う」とすることからの重大な制度改革である。新システムでは、「保育に欠ける」という要件の撤廃により、親が就労している・していないにかかわらず、親の希望によって保育事業者と利用者(保護者・子ども)が直接契約を結ぶことが基本となる。すなわち、市町村の保育の責任が、「保育に欠ける」子どもを保育する義務を負うという「現物給付」を保障するということから、利用者(保護者・子ども)に対して、利用したサービスの費用を給付する(幼保一体給付(仮)によって利用者補助方式を採用)という「現金給付」に移行する意味合いが強くなっている。

保護者が自らの意志で保育サービスを選び、そ

れのサービスの量に応じて費用を給付するという考えは、いわゆる保育領域に市場原理システムをより導入することを意味している。このように幼児教育・保育を取り巻く制度やシステムのあり方が議論されているが、今議論されていることが真に未来を担う子どもをよりよい方向に導くのか、幼児教育保育の質が保たれ、さらには、質の向上がなされていくのかを注意深く見守るの必要を感じている。

幼稚園・保育所の保育(教育)方針の特徴

家庭科において保育体験学習を行う機会が増え、以前より家庭科の教員が保育現場でかかわることが多くなっている。では、実際に保育体験学習を行う場合、生徒を送り出す側の教員は、まず何に配慮する必要があるだろうか。

幼稚園教育要領や保育所保育指針では、「生活の中で環境を通して行う」「遊びを通しての指導を中心とした」保育を行うことが保育目標や方針として位置づけられ、幼児教育・保育は小学校以降の教育方法に比べて大きな違いがある。幼児教育・保育は、一般的に小・中・高校などの学校教育の場と異なり、時間・空間あるいは指導内容の枠組みが明確である授業が展開され、そこに子ども達が学習者として入り込み、教わるという形態

■2園の保育(教育)方針の類型化

保育行為の判断基準…**内的**

保育者の役割：**固定的**

- II 集団や人間関係の重視
- ⑤保育者のかかわりの方向 → 集団に向けて
 - ⑥子ども個人の欲求と集団の欲求のバランス → 個を抑制
 - ⑦子どもとの情緒関係の利用 → 多い
 - ⑧保育者の状況に応じた即興性 → なし

- I 保育者の役割の重視
- ①保育の展開 → 結果重視
 - ②保育の方法 → 指示的
 - ③子どもの行為の理由・原因の明確化 → なし
 - ④日常生活の決まった手順(ルール)の利用 → 多い

保育行為の判断基準…**外的**

- III “今・ここ”での保育プロセスの重視
- ①保育の展開 → 過程重視
 - ②保育の方法 → 応答的
 - ③子どもの行為の理由・原因の明確化 → あり
 - ④日常生活の決まった手順(ルール)の利用 → 少ない

- IV 子どもの役割の重視
- ⑤保育者のかかわりの方向 → 子ども個人に向けて
 - ⑥子ども個人の欲求と集団の欲求のバランス → 統合的
 - ⑦子どもとの情緒関係の利用 → 少ない
 - ⑧保育者の状況に応じた即興性 → あり

保育者の役割：**可变的**

(小原敏郎・武藤安子「保育者の課題解決方略の構造に関する検討」『関係学研究』第32巻, P.74, 2005年, を改変)

を取っているわけではない。幼稚園や保育所は、幼児期にふさわしい生活や遊びが展開される場として位置づけられ、子どもの生活全体に保育者がかかわっているからこそ、それぞれの園で多様な価値観や方針が存在している。

すなわち、家庭科の教員には、生徒の学習目標や内容を考えると、園の保育方針の違いを意識して園と協力体制をとることが求められると考えられる。ここでは、多様に存在する園の保育方針の特徴について、その類型化を試みた著者らの研究(小原・武藤, 2005)を紹介したい。

■②は、保育方針を類型化するために、「保育の展開」「保育の方法」「保育者のかかわりの方向」など、保育を構成する8つの要素を提示し、それぞれの要素がどの程度重視されるかを保育者に問うて統計的な分析を行い、その結果を図示したものである。図の見方は、縦軸は「保育者の役割」の程度を示しており、上にいくほど保育者が日常生活のルールや結果を重視する「固定的」、下にいくほど状況に応じた即興性がある「可変的」であることを意味している。横軸は「保育行為の判断基準」の程度を示しており、右にいくほど保育方法が指示的または子どもとの情緒関係の利用が少ない「外的」、左にいくほど子どもの行動の理由や情緒を重視する「内的」であることを意味している。こ

れら縦軸と横軸とで保育方針を整理すると、「I. 保育者の役割の重視」「II. 集団や人間関係の重視」「III. “今・ここ”での保育プロセスの重視」「IV. 子どもの役割の重視」という4つの座標面で捉えることができる。これらの座標面は、中心から外側に行くほど、それぞれの面で重視されている方針が際立つことを意味する。もちろん一つの園に4つの座標面で捉えた方針の一つが対応するという意味ではない。一つの園の中でも、保育状況や場面に応じて4つの座標面で示された保育方針が混在すると考えられる。

このように幼児教育・保育の場で展開する保育方針は多様である。生徒を送り出す側の家庭科教員には、その多様性を意識することも求められるのではないだろうか。例えば、「保育者の役割を重視する」園と「子どもの役割を重視する」園では、当然生徒が体験する内容も異なるだろう。

家庭科の保育体験学習を受け入れる保育者の意識

次に、保育体験学習を受け入れる側の園や保育者の意識について紹介したい。伊藤(2007)は、実際に中・高校の家庭科の保育体験学習を受け入れた幼稚園・保育所に勤める保育者(80名)に調査をしている。■③はその結果である。まず、「遊ぶだけの体験の意義について」は、生徒が「子どもと

■③家庭科の保育体験学習の実施形態に関する意識(受け手の幼稚園・保育所側の回答)

遊ぶだけの体験の意義について	ただ子どもと遊ぶだけで、他の明確な目的がない体験には意義が感じられない	2	2.5%
	子どもと遊ぶ体験に意義がないわけではないが、他の目的を持たせてほしい	15	18.8%
	他の目的がなくても、子どもと遊ぶ体験そのものに意義があると思う	27	33.8%
	他の目的を持たせるために子どもと遊ぶ体験が出発点になればよい	36	45.0%
子どもへの関心の低い生徒について	そのような生徒はつれてくることは望ましくない	4	5.0%
	そのような生徒でもつれてくることは意味がある	76	95.0%
子どもと遊べない、何もしない生徒について	生徒が何もできないのは事前の中・高校の教師の指導不足である	0	0.0%
	生徒が何もできないことがないように、中・高校教師と保育者の協力体制が必要である	21	26.3%
	体験のなかでは、それほど、子どもと遊ぶことができなくても、その後の指導で補ってもらえれば、かまわない	9	11.3%
	行動面では何もできないように見える生徒でも、心理面では何らかの影響を受けていると思われるので問題はない	50	62.5%

(伊藤葉子「中・高校生の家庭科の保育体験学習の教育的課題に関する検討」『日本家政学会誌』58(6), P.322, 2007年)

遊ぶ体験そのものに意義がある」「子どもと遊ぶ体験が出发点になればよい」といった意見が7割以上を占めている。また、「子どもへの関心の低い生徒について」は、「そのような生徒でもつれてくることは意味がある」という回答が9割を超えている。「子どもと遊べない・何もしない生徒について」は、「行動面では何もできないように見える生徒でも、心理面では何らかの影響を受けていると思われるので問題ない」という回答が5割を超えている。

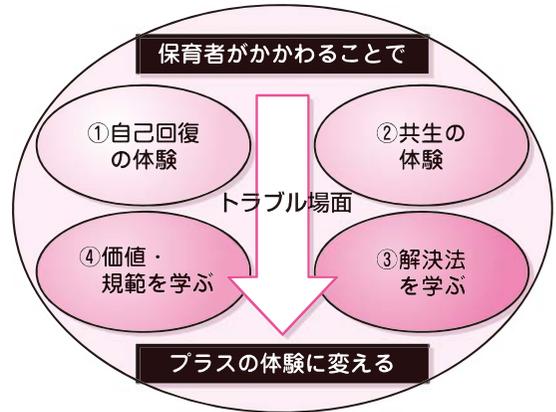
これらの結果からわかることは、受け入れ側の保育者は、生徒と子どもが遊びなどの場面がかかり合い、体験を通して子どもの気持ちや豊かな発想を感じてほしいと思っているということである。著者も、例えば、生徒がペープサートや劇の練習をして子ども達の前で披露するなど、生徒から子どもへと一方的なかかわりになりがちな体験より、かかわり合いが大切と考えている。その際、家庭科の学習プロセスで大切になるのは、体験した子どもの行為や保育者のかかわりを振りかえり、その意味を問い直すことが求められる。つまり、生徒が体験したことを感想に書く、体験についてディスカッションやロールプレイングを行うなど、体験を振りかえる事後学習が大切になるであろう。

子ども同士のトラブルへの保育者のかかわり

保育研究の領域では、いわゆる実証研究で広く行われている予め仮説をたて、それを検証する研究とともに、実践を振りかえることから問いをたて、むしろ仮説を生み出していく研究も多く行われている。ここでは、実際に保育の場で生起している子ども同士のかかわりや保育者のかかわりに焦点をあて、実践からボトムアップ式にまとめた著者らの研究(友定・白石他, 2007; 小原・入江他, 2008)を紹介したい。

著者らは、子ども同士のトラブルに保育者(幼稚園教諭・保育士)がどのようにかかわっているかに焦点をあて、実際に保育者が記録した日々のトラブル場面を記した保育記録(約500事例)を分析している。保育記録からトラブル場面における保育者のかかわりをKJ法によってカテゴリー化し、19種類のかかわり方に類型化した。そして、

■④トラブルの保育的意義



(友定啓子・入江礼子・白石敏行・小原敏郎, 事例集「子ども同士のトラブルに保育者はどうかかわっているか」P.1, 2009年, 未刊行)

最終的には、トラブルが子どもの成長、発達に及ぼす保育的意義を考察し、■④のようにまとめることができた。ここに示すように、子どもは、保育者に支えられながらトラブルを体験することで、「自己回復の体験」「共生の体験」「解決法を学ぶ」「価値・規範を学ぶ」という体験をしていることが明らかになった。

ここでいう「自己回復の体験」とは、子ども自身が自分をコントロールして問題に取り組む体験を意味する。また、「共生の体験」とは、トラブルがきっかけで相手のことがわかった、あるいは自分のことをわかってもらえたという体験である。「解決法を学ぶ」とはトラブルを通して解決法を考えることで、課題解決の思考が育つことを意味している。「価値・規範を学ぶ」とは、トラブル場面が、他者の心やからだを傷つけてはいけないこと、譲ることや許すことなど、人と一緒に生活していくための規範(善悪・価値・文化)を伝えていく場になることを意味している。このように保育実践や観察した記録を丹念に問い直すことで、保育の新たな可能性を提起することができるのである。

おわりに

近年の少子化や核家族化による子どもと接する機会の減少や、親になって初めて子どもとかわるという親が少ないという現状を考えると、家庭科における保育指導の役割は大きいと考えら

れる。特に保育体験学習では、「育つ」過程にある生徒が、乳幼児を「育てる」という場に身をおくことで、「育ちあい」の活動を体験することができるのである。

最後に、著者のゼミの大学4年生が卒業論文を作成する過程で、幼稚園に参加観察を継続的にを行い、その経験を通して収集した子ども同士のごっこ遊びの事例を紹介したい(■5)。学生は、子ども達の傍らに寄り添い、子ども同士のかかわりを見守っていた。そして、現実と虚構が入り混じるごっこ遊びの面白さや子ども達の豊かな発想に感嘆したと述べていた。先にのべたように、保育体験学習は「育ちあい」の活動と著者は考える。育ちあいの活動には、まず、生徒が、子どもの育つ“今・ここ”で展開する子どもの遊びや生活に目を向け、子どもの興味や関心、子ども同士の間関係を理解しようとする姿勢、いわゆる子どもから学ぶ姿勢が求められるのである。生徒には、紹

介した事例にあるように子ども達の豊かな世界に触れ、そこから多くのことを学んでほしい。

■5 4歳女児ごっこ遊びの事例(事例については個人が特定できないように改変している)

M(お母さん役)：部屋の隅に机やいすを使って“おうち”を作り、家族ごっこが始まる。

RとY(子ども役)：「はい」と返事をして、「いただきます」といいながら嬉しそうに顔を見合せ、毛糸と色紙で作られた焼きそばを食べるまねをする。

N：そこへ、違う遊びをしていたNちゃんが、Rちゃんがペットとして持っていた猫のぬいぐるみを借りに来る。「ねえ、それ使いたいの」といって“おうち”の中に入ってくる。

R：「ダメ、今Rが使ってるの」といってぬいぐるみを隠す。

N：あきらめきれず、家から出ていこうとしない。

M：すると、そこへお母さん役のMちゃんが来て「貸してあげなさい。あなたには違うのをまた買ってあげるわ」とRちゃんにいう。

R：「わかったわ」といってNちゃんにぬいぐるみを渡し、「お母さん、食べ終わったご飯はここにおいといていいかしら」といってすぐに遊びの続きを始める。

M：「いいわよ、あとで片付けるわ」というと、今度は新しい人形を持ちながら、「赤ちゃんが産まれたわ」といって部屋の中にはいってくる。

■注

* 1 KJ法とは、文化人類学者の川喜田二郎がデータをまとめるために考案した手法である。データをカードに記述し、カードをグループごとにまとめる。雑多なデータやアイデアを統合し、新たな発想を生み出すための方法である。

引用文献

- 1) 伊藤葉子「中・高校生の家庭科の保育体験学習の教育的課題に関する検討」『日本家政学会誌』58(6), P.315-326, 2007年
- 2) 小原敏郎・武藤安子「保育者の課題解決方略の構造に関する検討—保育の「レジリエンス」との関連—」『関係学研究』第32巻, P.67-76, 2005年
- 3) 小原敏郎・入江礼子・白石敏行・友定啓子「子ども同士のトラブルに保育者はどうかかわっているか—保育者の経験年数・トラブルが生じる状況による分析を中心に—」『乳幼児教育学研究』第17巻, P.93-103, 2008年
- 4) 友定啓子・白石敏行・入江礼子・小原敏郎「子ども同士のトラブルに保育者はどうかかわっているか—『トラブル場面』の保育的意義—」『山口大学教育学部研究論叢』第3部P.57, 117-128, 2007年

平成23(2011)年4月よりご使用いただく小社教科書は、年次発行の資料等をできるかぎり新規データに更新をしております。つきましては、4月からのご指導に備え、これら訂正箇所およびその内容をご確認・ご理解いただければと存じます。また、新1年生もしくは新規使用開始学年のご教授に当たっては、先生方におかれましても、奥付記載が「平成23年4月1日発行」の教科書をご使用いただきますようお願い申し上げます。

◆統計資料の更新箇所

新家庭総合 生活の創造をめざして[家庭037]

口絵⑤●日本人の栄養バランスと国際比較、口絵⑥「輸入大国ニッポン」本文、p.13▼[7](#)、▼[8](#)、▼[10](#)、p.16▼[16](#)、p.21▼[24](#)、p.22▼[26](#)、p.25▼[31](#)、p.26★離婚、▼[35](#)、▼[36](#)、p.32▼[47](#)、▼[46](#)、p.35図D、図F、p.38▼[11](#)、p.39*1、p.40▼[3](#)、p.41▼[4](#)、▼[5](#)、p.42▼[7](#)、実習(新規学卒者初任給)、p.43▼[11](#)、p.44▼[13](#)、p.50▼[24](#)、▼[25](#)、p.53*1、p.54▼[34](#)、p.58▼[41](#)、p.63図C、p.78FOLLOWUP、p.79▼[29](#)、p.88▼[37](#)、p.90▼[42](#)、p.91▼[44](#)、p.92本文(合計特殊出生率)、▼[45](#)、▼[46](#)、p.100▼[5](#)、p.101▼[10](#)、p.107▼[24](#)、p.121▼[2](#)、p.140▼[50](#)、p.141本文(食品添加物数)、p.195FOLLOWUP、▼[9](#)、p.199▼[20](#)、p.200▼[22](#)、p.214図A、図C

新家庭基礎 生活の創造をめざして[家庭046]

口絵⑤●日本人の栄養バランスと国際比較、口絵⑥「輸入大国ニッポン」本文、p.14▼[11](#)、p.21▼[5](#)、p.22▼[7](#)、p.25▼[12](#)、p.26★離婚、▼[16](#)、▼[17](#)、p.30▼[26](#)、▼[27](#)、p.32図A、p.33図D、図E、p.42FOLLOWUP、p.43▼[19](#)、p.48▼[24](#)、p.50▼[29](#)、p.51▼[31](#)、p.52本文(合計特殊出生率)、▼[32](#)、▼[33](#)、p.58▼[4](#)、p.59▼[8](#)、p.72▼[11](#)、p.73*1、p.74▼[3](#)、p.75▼[4](#)、▼[5](#)、p.76▼[7](#)、実習(新規学卒者初任給)、p.77▼[11](#)、p.78▼[13](#)、p.84*1、p.85▼[25](#)、p.88▼[30](#)、p.93図C、p.112▼[40](#)、p.113本文(食品添加物数)、p.130▼[58](#)、p.133図E、p.158▼[21](#)、p.159▼[23](#)、p.160▼[28](#)、p.165図C

あす ひら
明日を拓く 高校家庭総合[家庭038]

p.16▶2、p.17▶4、p.18▶1、p.21●離婚、▶3、▶4、p.22▶2、3、*1、p.23▶5、HINT(16歳の平均余命)、p.31▶2、p.38▶2、▶3、p.39▶5、▶6、p.42*1、p.43▶5、p.46▶1、▶2、p.48▶1、p.49TRY(新規学卒者初任給)、p.52▶1、▶2、p.57▶3、p.68FOLLOWUP、p.69▶2、p.74▶1、p.75▶5、p.76本文(合計特殊出生率)、▶1、p.80▶1、p.82▶2、p.83▶6、p.84▶1、▶2、p.101▶3、▶4、p.119▶3、p.120▶1、p.121*1、p.144▶2、p.178▶1、▶2、p.182▶1、p.212▶1、口絵⑤●日本人の栄養バランスと国際比較、口絵⑥「輸入大国ニッポン」本文

あす ひら
明日を拓く 高校家庭基礎[家庭047]

p.14▶1、p.17●離婚、p.17▶3、▶4、p.18▶2、3、*1、p.19▶5、p.19HINT(16歳の平均余命)、p.27▶3、▶4、p.29*5、▶4、p.32▶1、▶2、p.34▶1、p.35TRY(新規学卒者初任給)、p.38▶1、▶2、p.50FOLLOWUP、p.51▶2、p.56▶1、p.57●少子化、▶3、p.60▶1、p.62▶1、p.63▶4、p.74▶1、p.87▶3、p.88▶1、p.89*1、p.96▶2、p.131▶2、p.132▶2、p.142▶1、p.143▶6、口絵⑤●日本人の栄養バランスと国際比較、口絵⑥「輸入大国ニッポン」本文

◆その他のおもな変更箇所

新家庭総合 生活の創造をめざして[家庭037]・新家庭基礎 生活の創造をめざして[家庭046]

箇所	変更前	変更後	変更理由
<ul style="list-style-type: none"> ● [家庭037] p.78 ★予防接種 ● [家庭046] p.42 ★予防接種 	<p>……<u>日本脳炎</u>(現在は積極的に勧奨して いない), ……</p>	<p>……日本脳炎, ……</p>	<p>2010年4月1 日より日本脳 炎ワクチン接 種の積極勧奨 が再開された ため, 記述を 削除</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● [家庭037] p.129 ★必須(不可欠) アミノ酸 ● [家庭046] p.102 ★必須(不可欠) アミノ酸 	<p>イソロイシン, ロイシン, リジン, 含硫 アミノ酸(メチオニン), 芳香族アミノ酸 (フェニルアラニン), トレオニン, トリ プトファン, バリン, ヒスチジンの9種 類がある。</p>	<p>イソロイシン, ロイシン, リシン, 含硫 アミノ酸(メチオニン), 芳香族アミノ酸 (フェニルアラニン), トレオニン, トリ プトファン, バリン, ヒスチジンの9種 類がある。なお, <u>リシンはリジン, トレ オニンはスレオニンともいう。</u></p>	<p>文部科学省 「アミノ酸成 分表2010」に 合わせて変更</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● [家庭037] p.129 ▼²¹, ²² ● [家庭046] p.102 ▼¹³ 	<p><u>リジン</u></p>	<p><u>リシン</u></p>	
<ul style="list-style-type: none"> ● [家庭037] p.131 本文4~5行目 	<p>……大豆のたんぱく質には<u>リジン</u>が多く, ……</p>	<p>……大豆のたんぱく質には<u>リシン</u>が多く, ……</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ● [家庭037] p.134 ★特定保健用食 品 ● [家庭046] p.106 ★特定保健用食 品 	<p>……<u>厚生労働省</u>が「特定保健用食品」の表 示を許可している。</p>	<p>……<u>消費者庁</u>が「特定保健用食品」の表示 を許可している。</p>	<p>食品表示等 に関する業務が 厚生労働省か ら消費者庁に 移管されたた め, 変更</p>
<ul style="list-style-type: none"> ● [家庭037] p.134 ★栄養機能食品 ● [家庭046] p.106 ★栄養機能食品 	<p>……表示に当たり, <u>厚生労働省</u>の個別の 許可は受けていない。</p>	<p>……表示に当たり, <u>消費者庁</u>の個別の許 可は受けていない。</p>	

●「トレオニン(スレオニン)」「リシン(リジン)」の呼称について

これまで日本においては, 必須アミノ酸のうち, 「threonine」は「スレオニン」「トレオニン」, 「lysine」は「リジン」「リシン」のそれぞれ2通りの読みかたがなされてきました。1986年発表の科学技術庁編「改訂 日本食品アミノ酸組成表」では, 「スレオニン」「リジン」と記載されており, これまでの小社家庭科教科書におきましても, 「スレオニン」「リジン」と記載しておりました。しかし, 近年は学会等の動向をみましても, 「トレオニン」「リシン」の読みの方が主流になりつつあり, 2009年に発表された「日本人の食事摂取基準(2010年版)」におきましても, 「トレオニン」が記載されるようになり, 小社の平成22年度供給の家庭科教科書におきましても, 「トレオニン」と記載するよういたしました。また, 2010年11月に発表されました文部科学省「日本食品標準成分表準拠 アミノ酸成分表」におきましても, 「トレオニン(スレオニン)」, 「リシン(リジン)」と表記されるようになりました。これを受けまして, 平成23年度から供給いたします教科書におきましても, 「トレオニン」「リシン」と記載することといたしました。

箇所	変更前	変更後	変更理由
<ul style="list-style-type: none"> ●【家庭038】 p.38 本文12～13行目 ●【家庭047】 p.27 本文5～6行目 	<p>……消費生活相談件数は、<u>全体として増加傾向にある。</u>……</p>	<p>……消費生活相談件数は、<u>近年約100万件である。</u>……</p>	消費生活相談件数の推移に合わせて記述を修正
<ul style="list-style-type: none"> ●【家庭038】 p.38 * 1 ●【家庭047】 p.27 * 2 	<p>相談件数が増加している背景には、<u>消費生活が複雑化、多様化し、契約や販売方法などに多くの問題が起こるようになったという実質的な増加のほか</u>に、これまでおかしいと思っても取り立てて声をあげなかった消費者が、<u>問題を潜在化せずに行動に移すようになったという、消費者の対応の変化もある。</u>不安や疑問があるときに、消費者として行動を起こすことは、事業者の適切な対応を引き出すことにもなるので、重要である。</p>	<p><u>消費生活に関して、不安や疑問があるときに、消費生活センターなどに相談するなど消費者として行動を起こすことは、事業者の適切な対応を引き出すことにもなるので、重要である。</u></p>	
<ul style="list-style-type: none"> ●【家庭038】 p.68 FOLLOWUP (予防接種の種類) ●【家庭047】 p.50 FOLLOWUP (予防接種の種類) 	<p>……<u>日本脳炎(現在は積極的に勧奨していない)</u>、……</p>	<p>……日本脳炎、……</p>	2010年4月1日より日本脳炎ワクチン接種の積極勧奨が再開されたため、記述を削除
<ul style="list-style-type: none"> ●【家庭038】 p.110 ●必須アミノ酸 ●【家庭047】 p.80 ●必須アミノ酸 	<p>……<u>イソロイシン、ロイシン、リジン、含硫アミノ酸(メチオニン)、芳香族アミノ酸(フェニルアラニン)、トレオニン、トリプトファン、バリン、ヒスチジン。</u></p>	<p>……<u>イソロイシン、ロイシン、リシン、含硫アミノ酸(メチオニン)、芳香族アミノ酸(フェニルアラニン)、トレオニン、トリプトファン、バリン、ヒスチジン。</u>なお、<u>リシンはリジン、トレオニンはスレオニンともいう。</u></p>	文部科学省「アミノ酸成分表2010」に合わせて変更
<ul style="list-style-type: none"> ●【家庭038】 p.110 ▶ 1 ●【家庭047】 p.80 ▶ 1 	<p>リジン</p>	<p>リシン</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ●【家庭038】 p.116 本文19行目 	<p>……<u>厚生労働省</u>が認めた特別用途食品がある。</p>	<p>……<u>消費者庁</u>が認めた特別用途食品がある。</p>	食品表示等に関する業務が厚生労働省から消費者庁に移管されたため、変更
<ul style="list-style-type: none"> ●【家庭038】 p.116 ●特定保健用食品 	<p>……<u>厚生労働省</u>が「特定保健用食品」の表示を許可している。</p>	<p>……<u>消費者庁</u>が「特定保健用食品」の表示を許可している。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ●【家庭038】 p.116 ●栄養機能食品 	<p>……表示に当たり、<u>厚生労働省</u>の個別の許可は受けていない。</p>	<p>……表示に当たり、<u>消費者庁</u>の個別の許可は受けていない。</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ●【家庭038】 p.117 ▶ 5 			



大修館書店・平成24年度 文部科学省検定済教科書のご案内

先生方には、新学年のスタートに際し、授業計画の立案や教材選びにお忙しい日々をお過ごしのことと存じます。

さっそくですが、小社発行の家庭科教科書のご案内です。小社では二つのシリーズの教科書を発行しております。

一つは、本文記述が詳しく、豊富な資料が特徴の

「**新家庭総合** 生活の創造をめざして」[家庭037]
「**新家庭基礎** 生活の創造をめざして」[家庭046]

もう一つは、家庭科初の「完全見開き2頁完結型」教科書の

「**あすを拓く** **高校家庭総合**」[家庭038]
「**あすを拓く** **高校家庭基礎**」[家庭047]

両シリーズの教科書とも、〈生徒にとって学びやすく、先生にとって教えやすい〉をコンセプトに編集いたしました。各教科書には、それぞれの特徴に合わせた教師用指導書、評価問題例集、準拠学習ノートを完備いたしております。

4月中旬ころより、見本本や内容見本パンフレットをお届けいたします。教科書採択の
際には、ぜひご参考にしていただき、ご検討をいただきましたら幸いです。

今後も「現場のニーズを第一に」、先生方のお声の数々とともに、真に、現場に根ざした教科書づくりができればと心から願う次第です。どうぞ本年も、よろしくご指導・ご鞭撻のほど、お願い申し上げます。

2011年3月

株式会社 大修館書店 家庭科教育編集部

大修館書店 家庭科教科書の編集方針

—大切に思うこと、育てたい力—

1 自分の生活観が 確立できるように

高校生が自分なりに生活を考え、家族やほかの人々と協力して問題を解決できるように、また、家族や家庭の生活に関心をもちながら、家庭生活を営むための新しい生活観を養えるようにすることを大切にしたいと思っています。

2 自立や 共生ができるように

男女共同参画社会の一員として男女が協力して家庭や社会を築くこと、ノーマライゼーションの意識をもって子どもや高齢者、障がいのある人、外国の人たちと共生すること、地球に生きる者として環境に配慮した消費生活を営むことなど、生活者として自立や共生ができる能力や意識を育みたいと考えています。

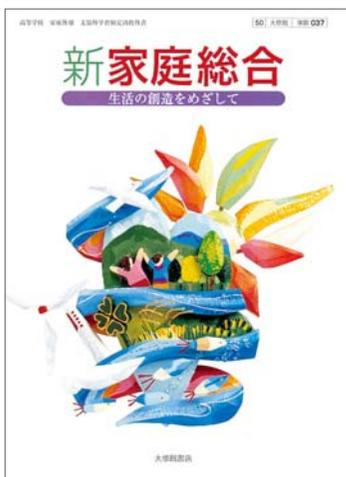
3 課題を見出し 解決する力が育つように

実践教科である家庭科の意味を再確認し、実習や実験を重視し、「学習指導要領」にそって総合かつ体験的な学習ができ、その学習成果を自分の家族の生活にいかせるように配慮しました。そして自分の家族の生活を積極的に改善・充実できる知識や技術が身につくことをめざしました。

生活の創造をめざして [家庭037][家庭046]

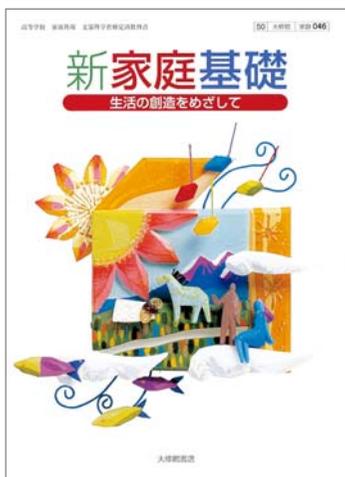
詳しい本文記述と豊富な資料が好評の教科書です。家庭生活を主体的に築いていくために必要な知識や技術を、まとまりのよい記述と豊富な資料で総合的・体系的にバランスよく学習できます。

新家庭総合 生活の創造をめざして



[家庭037] B5判232頁 全頁カラー

新家庭基礎 生活の創造をめざして



[家庭046] B5判180頁 全頁カラー

★どのようなご授業でも対応可能なように編集しておりますが、特に、授業時間がじゅうぶん確保できる、豊富な資料を使用してご授業を展開されたい……などの場合は、こちらの教科書をおすすめいたします。

大修館書店の教科書は、21世紀を生きる高校生たちが、豊かな家庭生活を築き、夢あふれる未来にむかって着実に歩いていくことができるように、家庭科で学んでほしいこと、身につけてほしいことを総合的・体験的に学習できるように配慮して編集いたしました。家庭科教育の原点をみつめ直し、新しい家庭科教育像を提案していきます。

4 基礎事項が 確実に習得できるように

国際化・情報化・高齢化などが進み、価値観が多様化するなかで生きる生徒たちが、健康で文化的な家庭生活を築く力が身につくように、実生活に結びついた具体的な教材を精選して、必要な知識や技術の基礎事項の習得を重視しました。視野を広げ、考え、深める教材も多数取り入れています。

5 興味・関心をもって 学べるように

学習の目的を明確にして、生徒自身が興味関心をもって学習に取り組めるように、課題や発展、コラムなどをもうけて、自分の考えかたを広げたり発展させながら、より深く学習を進められるように工夫しました。



あすひら 明日を拓く [家庭038][家庭047]

家庭科初の「1項目完全見開き2頁展開」を実現した教科書です。学習を総合的・体系的にバランスよく展開できるのはもちろん、多領域にわたる学習内容を整理し、効率よく授業が展開できます。

あすひら 明日を拓く 高校家庭総合



[家庭038] B5判226頁 全頁カラー

あすひら 明日を拓く 高校家庭基礎



[家庭047] B5判162頁 全頁カラー

★どのようなご授業でも対応可能なように編集しておりますが、特に、授業時間の確保が難しい、教科書をベースに基礎基本をしっかりとおさえさせたい……などの場合は、こちらの教科書をおすすめいたします。

紙面見本と解説

特色1 見開き2頁もしくは1頁完結の教科書。学習内容の区切りがつけやすく、授業計画が立案しやすいのが特徴です。

特色2 本文記述は、生徒にとって身近な話題をきっかけに、重要なことごとをおさえつつ、学習をじょじょに深めていける展開にしています。

「呼びかけ」その1

学習内容を、自分の問題として身近に感じてもらうために、自発的な取り組みを促す「呼びかけ型」のタイトルにしました。

ねらい

学習内容のまとめりとなる節タイトルの下に、これからの学習のおおまかなねらいが理解できるように示しました。

「呼びかけ」その2

学習内容をイメージできる具体的な例示を「あなたは……」の呼びかけ型の文章の中で取り上げることによって、学習が日常生活と密接につながっていること、自分の生活の中にかける重要なことであると気づくことができるようにしました。

Follow upでさらに発展

本文内容をより豊かに、学習をさらに発展させていくためのコラム「Follow up」を随所に取り入れました。

「TRY」で体験的学習

いくつかの学習項目に「TRY」をおいています。学習内容を具体的に理解するための課題です。課題を解決するためのHINTも入れ、学習と日常生活とのかわりを体験的に学習できるようにしています。

4 環境に調和した生活をしよう



自分自身の日々の生活を地球環境とのかわりからとらえ直し、環境に調和したライフスタイルを考え、実践しよう。

1 循環型社会と消費

▼ 30 ごみ総排出量の推移と家庭ごみの容積内訳(2008年度)



1 私たちの生活と環境問題

あなたの毎日の生活を振り返ってみよう。まだ使いきっていないものを捨てたり、明らかにむだと思えるものを購入したり、むだな使いかたをしたりしてはいないだろうか。

私たち人間は、便利で快適な生活や経済的利益を優先し、資源やエネルギーを大量消費し、商品を大量生産してきた。その結果、たとえば、容器包装や食べ残し、着なくなった被服などのごみ、調理や洗濯、入浴、水洗トイレなどに使われる生活雑排水などの大量廃棄の問題、ごみ焼却によるダイオキシンの発生、森林伐採などが影響した砂漠化、大気汚染や温暖化などの環境破壊の問題など、環境にさまざまな悪影響を及ぼしている。その影響の範囲は、私たちのまわりの地域にとどまらず、地球規模に広がっている。環境悪化は、現在の私たちの生活に悪影響を及ぼすだけでなく、未来の人々の生命をも危うくしている。今を生きる私たち一人ひとりの生活が、現在、そして未来の環境問題に直接かかっているのである。



地球はもう限界を超えている

資源と環境の観点からみれば、地球はどれだけの人間の生活を支えることができるのだろうか。世界最大の自然保護団体である世界自然保護基金の計算によると、「世界全体の実際に供給可能な面積」は、一人当たり2.18haであったのに対し、「食料や木材の供給、森林による二酸化炭素の吸収など、一人の人間が今のままの生活を営むために必要な地球上の面積」は、一人当たり2.85haであった。このように世界全体の社会経済活動は、すでに地球の限界を超えてしまっているといえる。

日本についてみると、日本の国土が「実際に供給可能な面積」は一人当たり0.86haであったのに対し、「今のままの生活を営むために必要な面積」は、一人当たり5.94haとなっている。これは国内だけではまったく足りず、海外を含めた環境を踏みつけていることになる。世界中の人々が日本人と同様の生活をし、環境に負荷を与え続けるとすれば、地球が2.7個(5.94÷2.18≒2.7)必要ということになる(1996年データによる)。

(環境省「環境白書」2001年より)



あなたの住む地域の現在のごみ事情を調べてみよう。また、この10年でごみ事情がどのような変化をしたかについても調べてみよう。



量・内容・処理方法・処理費用(税金からの支出)の現状がどのようになっているか、調べて考察してみよう。

群を抜く資料の豊富さが特徴。写真・イラストでわかりやすく。

特色 3 図表は、本文記述と関連のあるものをスペースの許すかぎり、数多く収録しています。教科書1冊でさまざまな授業に対応できます。

特色 4 タイトル下、図表内などに配置しているイラストは、内容をわかりやすくし、学習の理解を促す効果があります。

2 循環型社会を実現するライフスタイル

あなたは、環境問題に関心を持っているだろうか。実際の生活で環境を考慮した行動をしているだろうか。「ついうっかり」「楽をしたい」「自分一人ぐらいいはいじょうぶ」などと、取り組まずにいることはないだろうか。関心をもつだけでなく、それ

を行動に移し、環境に調和したライフスタイルを実践していくには、一人ひとりの自覚と具体的な取り組みが必要となる。

かぎりある資源を有効に用いるためには、資源を循環させることが不可欠である。そのためには、消費段階だけでなく、資源の調達、生産、流通、消費、廃棄の各段階で、新たな資源の投入や廃棄物の排出を抑制し、排出された廃棄物については、できるだけ再生利用し、環境負荷を少なくする「循環型社会」の実現をめざしていく必要がある。まずはあなたの生活を点検し、ごみを減らすことを考え、使い捨てをしない生活から始めよう。

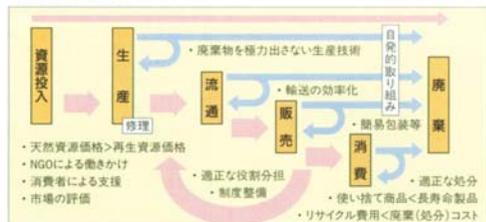
*1——2007年実施の内閣府調査によると、92.3%の人が、地球環境問題に関心があると回答している。

★環境負荷 環境に与える負担のこと。

*2——資源の採取から廃棄までの全過程の環境負荷を評価することを、ライフサイクル・アセスメントという。

★エコライフ エコロジカル・ライフスタイル(環境に調和した生活様式)のこと。

▼31 循環型社会



(環境省「循環型社会白書、2001年より」)

▼32 あなたやあなたの家族のエコライフ度チェック——より多くの○がつくように実践しよう——

基礎編		発展編	
①歯みがきのとき、水を流したままにしない	⑥冷暖房機器の設定は、夏28度、冬20度をめやすにしている	⑩環境家計簿をつけている	
②食器は油污れをふき取ってから洗うようにしている	⑦電灯や電気機器をこまめに消すなど、エネルギーのむだを少なくしている	⑪家電製品を新規に購入するときは、省エネルギー型のものを選ぶ観点を忘れない	
③缶、びん、ペットボトル、発泡スチロールトレーなどはリサイクルしている	⑧3階程度の昇降は、エレベーターではなく、階段を使っている	⑫太陽熱温水器、風力発電、雨水利用など、自然エネルギーを利用している(p.162参照)	
④買い物に行くときは、買い物袋やかばんを持参している	⑨バスや電車などの公共交通機関や自転車を利用し、車の使用を控えている	⑬家庭から出たごみや排水が、どのように処理されて、どこに行くかを知っている	
⑤日用雑貨などの購入では、エコマークのあるものを選ぶようにしている	⑯カーテンの工夫など、住居の断熱効果を高める工夫をしている	⑭樹木や草花を育て、緑を大切にしている	

*3——「環境家計簿」とは、日常生活の環境負荷を知るための個人や家族の活動の記録簿。電気の使用量やごみの量などをそのまま記録する方法のほか、地球温暖化の原因と考えられている二酸化炭素(CO₂)量に換算して記録する方法もある。

「側注」の充実

本文の内容をわかりやすく解説する側注「*----」とことばの意味を解説する側注「★----」の2種類を用意しました。

豊富な「資料」

学習に必要なと思われる資料をできるかぎり掲載しました。基礎資料から読んで楽しい参考資料まで、教科書1冊で学習が進められるように配慮しています。

ビジュアルな紙面

オールカラーで、図やイラスト、写真を満載しました。イメージからの学習も重視しています。

●大修館書店の家庭科教科書は、毎年可能なかぎり、法律や制度の改正、時代状況の変化等を反映して記述等の変更をおこない、統計資料についても毎年数値の更新をおこなっておりますので、最新の状態でご利用いただけるようにしています。

紙面見本と解説

特色1 見開き2頁(1 Title)=1時間単位(1 Unit)。1時間単位の授業分にまとめてあります。授業計画が立てやすく、学習内容が明確です。

特色2 簡潔な文章と補足資料で、学習の重要事項が確実におさえられます。教科書をベースにさまざまな授業展開が可能です。

学習内容が明確なタイトル

きょう1時間で学習する内容がすぐにわかるようにしています。

すっきりした紙面レイアウト

中央に文章、周囲に関連した図表を配置しました。色は多用せず、すっきりした読みやすい紙面にしています。

簡潔で理解しやすい文章

簡潔明瞭な文章。重要語句や理解しておきたいことがはっきりとわかります。

充実した「側注」

本文の内容をわかりやすく解説する側注「*----」とことばの意味を解説する側注「●----」の2種類を用意しました。

補足コラム「Follow up」

本文内容をより豊かに、学習をさらに発展させていくためのコラム「Follow up」を随所に取り入れました。

7

子どもの健康と安全

●感染症 病原微生物によって引き起こされる疾病で、かぜ、インフルエンザ、突発性発疹、麻疹(はしか)、水ぼうそう、百日せきなどがあげられる。

●アレルギー 体内に入った異物に対して生じる過剰な免疫反応。食品やちり、ダニ、花粉などによって、発疹や鼻炎などが起こる。

●健康診査 身体面の疾病異常の発見、精神・運動機能の発達の検査、歯科保健などをおこなう。

●予防接種 予防接種は、あらかじめ人工的に免疫を獲得させることにより、病原体の感染に対して抵抗力をもたせる目的でおこなわれる。

●不慮の事故 思いがけず起こる事故。

●救命手当 一般の人がおこなう救急蘇生法(心肺蘇生法+止血法)のこと。心肺蘇生法とは、傷病者が意識障害、呼吸停止、心停止もしくはこれに近い状態に陥ったとき、ただちに気道を確認し、必要に応じて人工呼吸と心臓マッサージをおこない、呼吸および循環を補助し、傷病者を救命するための手当をいう。日本赤十字社のホームページ(<http://www.jrc.or.jp>)で救命手当の方法を紹介している。

●1—子どもの病気

子どもは体が未成熟で、病気や環境に対する抵抗力が弱く、発熱、下痢、かぜなどの感染症にかかりやすい。また、アトピー性皮膚炎や小児ぜんそくなどのアレルギー性の病気が増えている。病気の予防の基本は、適切な栄養を摂り、規則正しい生活をし、よく遊んで体をじょうぶにすることである。しかし、子どもは急に発病したり、症状をことばで正確に伝えることが難しいので、日常の健康管理や顔色、食欲、体温、便のようすなどを観察することが大切である。そのうえで医師の診断を受ける必要があるかどうかを判断しなければならない。1歳半・3歳児健康診査や育児相談などを活用したり、適切な予防接種を受けて、病気の予防や早期発見に努めることが大切である。

●2—事故

子どもの死因は不慮の事故によるものが多い。乳児期では窒息死、幼児期では交通事故死と溺死が多い。溺死の多くは家庭内で起こっており、ちょっと目を離したすきに、水を張った浴槽で溺れてしまうという悲しい事例も少なくない。

乳幼児のいる家庭では、家庭内の安全に対する注意が求められる。事故を未然に防ぐために、子どもの目線で安全を確認するように心がけたり、繰り返し交通規則を教えるなどの安全教育をすることが大切である。車内でのチャイルドシートの着用は義務だからというだけでなく、子どもに着用の重要性を教えないといけない。万一、事故にあったときのために救命手当の技術を体得しておくことよ。



予防接種の種類

国が接種を勧奨しているもの
ポリオ、三種混合(ジフテリア、百日せき、破傷風)、二種混合(麻疹(はしか)、風疹)、日本脳炎、BCG
任意で接種するもの
おたふくかぜ、水ぼうそう、インフルエンザ



乳幼児突然死症候群 (SIDS: Sudden Infant Death Syndrome)

乳児死亡の第3位(2008年)で、元気な乳幼児が睡眠中に突然、死亡する。脳幹部の異常が原因とされているが、不明。あおむけに寝かせる、周囲で喫煙しないなどが予防につながるといわれている。

エッセイ・和のある暮らし⑨

手ぬぐいについて考える

石橋富士子

文・イラスト/いしばし・ふじこ

イラストレーター。女性誌、教科書などの挿絵、イラスト、エッセイや手作り小物、半襟デザイン(和キッシュ)など多彩に創作している。「家庭科通信」の表紙イラストも創刊時から手がけている。著書に「知識ゼロからの着物と暮らし入門」(幻冬舎)、「べたこさんの手作り生活」(フィールドワイ)などがある。ブログ「着物と和力(わ・ちから)」(<http://petacokimo.exblog.jp/>)も更新中。

和のブームが続いています。百貨店や雑貨店に、手ぬぐいが常に並ぶようになりました。

手ぬぐいの柄は季節感がたっぷりで見ただけで楽しい。春には桜や鯉、水流、夏には花火やほたるなど、迷うほど沢山の柄が揃っています。

昔からの伝統柄ばかりではなく、パステルカラーや多色使い、柄も目新しいスカイツリーや、アルパカや、流行りを盛り込んだ珍しいものもあって、つい手が伸びてしまう。お値段も一枚千円前後と手軽、プレゼントしても喜ばれます。

手ぬぐいは名刺代わりとして、^{はなしか}嘸家の方々は新年の挨拶回りなどで御鼻^{ごひいき}真の方にお渡しすることも多く、集めた手ぬぐいを縫い合わせて浴衣にする粋人もいらっします。毎年8月に谷中で行われる圓朝祭(落語家・三遊亭圓朝の命日8月11日に東京谷中の全生庵で開催される落語協会のお祭り)で、そんな浴衣姿をお見かけしましたが、なかなか素敵でしたよ。

残念なのは大相撲のお相撲さん、惜しいことに

土俵の下で汗を拭く時大判タオルなんですけど、ひとつ手ぬぐいで粋に拭いて欲しいところです。

食事の時に膝の上に広げたり、冷房の強い場所では首に巻いたり、脱いだ羽織りをくるむなど、出かける時手ぬぐいを忘れたら大変です!

吸水性もよく、洗うとすぐ乾く。私は半分に切りプチハンカチとして活用。使っていくうちに色は褪せて布地は柔らかくなるので、肌触りよくて手放せません。布が薄くなっても穴があいても、抵抗なく使えてしまう。たぶんハンカチだったらみずばらしく思えて使えないかもしれない。古い着物に出来た穴やほつれも同様に、いやな感じなく着られるのが不思議だなんて思います。

さらに一工夫。手ぬぐいの両端をかがればランチマット、10cm角に切った2枚を縫い合わせればコースター。とっても可愛い赤ちゃんの腹がけはいかがでしょう? エコバッグも簡単に作れる。手ぬぐいを利用したアイデアの本が一冊出来るくらい、様々に変貌します。



新しい動き

「日本食品標準成分表2010」 「アミノ酸成分表2010」

▲2010年11月16日、「日本食品標準成分表2010」および「日本食品標準成分表準拠 アミノ酸成分表2010」（ともに文部科学省 科学技術・学術審議会資源調査分科会報告）が公表された。以下、その概要を紹介する。

日本食品標準成分表2010の概要

日本食品標準成分表は、1950(昭和25)年に初めて公表されて以降、学校給食等の集団給食などの栄養指導はもとより、一般家庭、行政、教育、研究の各方面に、国民が日常摂取する食品の成分に関する基礎データを幅広く提供する役割を果たしてきた。その成分値は、品種や生育環境、加工方法などにより変動するのが常であるが、年間を通じて普通に摂取する場合の全国的な平均値と考えられる値を定め、1食品1成分値を原則として、可食部100g当たりの数値を収載するものである。

今回の改訂は、「五訂増補日本食品標準成分表」

■1 新規微量栄養素の生理的機能等

	成分名	生理作用	欠乏症等
無機質	ヨウ素	甲状腺ホルモンの構成要素	甲状腺腫
	セレン	生体内の抗酸化因子の一つ	心筋障害(克山病)
	クロム	糖代謝、コレステロール代謝、結合組織代謝、たんぱく質代謝に関与	耐糖能低下 体重減少 末梢神経障害
	モリブデン	酸化還元酵素の補助因子	頻脈 多呼吸 夜盲症
水溶性ビタミン	ピオチン	カルボキシラーゼの補酵素として、炭素固定反応や炭素転移反応に関与	皮膚障害 舌炎 結膜炎 食欲不振 筋緊張低下

(以下、五訂増補成分表という)の公表(2005(平成17)年)以来、5年ぶりであり、内容的には、新たに7つの成分項目を収載するものである。

1 新規成分項目

①アミノ酸組成によるたんぱく質

FAO(国際連合食糧農業機関)報告書の推奨方式に基づき求めた「アミノ酸組成によるたんぱく質」をたんぱく質の付加的情報として収載した。

②トリアシルグリセロール当量

脂肪についても同様に、FAO報告書の推奨方式に基づき求めた「トリアシルグリセロール当量」を脂質の付加的情報として収載した。

③微量栄養素——ヨウ素、セレン、クロム、モリブデン、ピオチン

厚生労働省策定の「日本人の食事摂取基準」に基準値がありながら、五訂増補成分表には収載がなかった微量栄養素である無機質の「ヨウ素」「セレン」「クロム」「モリブデン」およびビタミンの「ピオチン」の成分値を収載した(■1)。

*

これにより、わが国で摂取されているたんぱく質の量、トリアシルグリセロール量についても同様に、摂取される脂質量をより正確に把握できるようになる。

また、これらの情報により、FAO報告書で提案されているエネルギーの新しい評価法に対応しうる基盤の一部を構築することができた。

2 名称

本成分表の名称については、どの時点での最新の情報が収載されているかを明確にする観点から、名称そのものに公表年を付け加え、「日本食品標準成分表2010」とすることとした。

なお、収載食品数については、五訂増補成分表と同じ1,878食品である(p.20■2)。

アミノ酸成分表2010の概要

アミノ酸成分表は、わが国において常用される

重要な食品について、アミノ酸の標準的な成分値(組成)を記載したものであり、その成分値は、種類、品種、生育環境、加工方法等の要因によりかなりの変動がある。こうした数値の変動要因に配慮しながら、幅広い利用目的に即して、普通に摂取する場合の全国的な平均値と考えられる成分値を求め、1食品1成分値を記載したものである。

アミノ酸成分表は、1966(昭和41)年に「日本食品アミノ酸組成表」として、わが国で初めて公表された。その後、食生活の多様化、分析技術の向上等を背景に、「四訂日本食品標準成分表」のフォローアップの一環として、1986(昭和61)年に「改訂日本食品アミノ酸組成表」が公表された。

しかし、これ以降、改訂がおこなわれておらず、食品番号、配列、食品名等が五訂増補成分表と異なるなどといった指摘があり、その整合性を確保するための改訂が急務とされていた。見直しの概要は、以下のとおりである。

■②記載食品数

食品群	日本食品標準成分表2010	アミノ酸成分表2010
1 穀類	138	37
2 いも及びでん粉類	40	4
3 砂糖及び甘味類	23	0
4 豆類	73	21
5 種実類	37	12
6 野菜類	326	44
7 果実類	157	21
8 きのこと類	36	5
9 藻類	47	5
10 魚介類	388	87
11 肉類	244	35
12 卵類	20	3
13 乳類	52	12
14 油脂類	22	0
15 菓子類	120	1
16 し好飲料類	55	1
17 調味料及び香辛料類	84	8
18 調理加工食品類	16	4
合計	1,878	300

1 記載食品

食品番号、配列、食品名等については、五訂増補成分表およびこのたび同時に改訂された日本食品標準成分表2010と整合するよう見直しをおこなった。また、利用者の便宜をはかる観点から、一部の食品について原材料割合から計算で算出した成分値を新たに記載した。なお、記載した食品群別の食品数は■②のとおりである。

記載食品については、新たに分析対象とする食品数を増やし、五訂増補成分表および日本食品標準成分表2010との整合性を確保するとともに、改訂日本食品アミノ酸組成表のデータを可能な限り活用するなどの観点から、

- ①わが国で広く消費されているおもな食品について、五訂増補成分表をもとに選定した
- ②五訂増補成分表に記載されていない食品は、原則として記載しなかった。ただし、そうであっても、同成分表に類似の食品が記載されている場合には、新たな番号を付して記載した(例:「05038ひまわり乾」など)
- ③五訂増補成分表において、原材料割合から計算で成分値を算出している食品等で、アミノ酸成分についても同様に、成分値を算出することが可能と判断した食品も記載した

■③「アミノ酸成分表2010」に新たに記載された食品

食品番号	食品名
01088	こめ [水稲めし] 精白米
05008	ぎんなん 生
06268	ほうれんそう 葉, ゆで
06269	ほうれんそう 葉, 冷凍
07006	アボカド 生
08013	しいたけ 乾しいたけ 乾
08031	マッシュルーム 生
09038	もずく類 もずく 塩蔵, 塩抜き
11041	うし [乳用肥育牛肉] リブロース 赤肉, 生
11042	うし [乳用肥育牛肉] リブロース 脂身, 生
11127	ぶた [大型種肉] ロース 赤肉, 生
11235	にわとり [副生物] 皮 もも, 生
18013	ハンバーグ 冷凍

日本家庭科教育学会 2010年度例会報告

▲2010年11月27日、日本家庭科教育学会2010年度例会
が聖心女子大学(東京都渋谷区)で開催された。

前半には、恒例の研究発表がおこなわれ、食物領域に関する調査や授業実践など、全部で18本の発表がなされた。

後半には、「新時代を切り拓くコンピテンシー——家庭科からの発信——」と題するパネルディスカッションがおこなわれた。会場には、空席が見つけにくくなるほどの大勢の参加者が詰めかけ、熱心に報告やコメントに聞き入っていた。

コンピテンシーとは、「人間が生涯を通して身につけていく力」のことであり、新しい学習指導要領でも重視されている。家庭科の授業実践では、子どもたちが何を学び、どのようなコンピテンシーを獲得していくのかを考えていくというのがこのパネルディスカッションの趣旨である。

まずは、小学校・中学校・高等学校のそれぞれ一人ずつの現場の先生方より、取り組んでいる家庭科教育の授業実践の報告がなされた。それを受けて、指定討論者として招かれた埼玉大学教授の船橋一男先生(教育方法学)より、教育学の視点からのコメントがあった。その後、フロアとの間で質疑応答がおこなわれた。

報告された先生方の授業実践は、旧来の一斉伝達型の授業ではない参加型の学習であった。何かをつくり、それを実際の生活に結びつけており、自分たちの生活を自分たちで切り拓くという力をつけることができるのではないかと考えさせられ、生徒たちがどんなものを得たのか、大変興味深かった。あらためて、他の教科にはない家庭科教育の可能性を感じさせられた。

【研究発表】

1-1. 小・中・高等学校における調理実習の実態と課題—調理題材を中心に—

齋藤美重子(日本女子大学大学院家政学研究科)

忽那啓子(大阪府豊能郡能勢町立東中学校)

高崎禎子(信州大学教育学部)

河野公子(聖徳大学人間栄養学部)

1-2. 小学校第1・2学年における家庭科学習「なぜ、食べるのか？」の実践と評価—小学校低学年からの教科としての家庭科学習の実証的検討—

信清亜希子(岡山県吉備中央町立大和小学校)

西谷圭二(岡山県倉敷市立赤碕小学校)

佐藤園(岡山大学大学院教育学研究科)

1-3. 中学校における調理実習の課題解決に向けた授業の提案(三重県の実態調査をもとに)

前田紀夫(三重大学大学院教育学研究科(院生))

磯部由香(三重大学教育学部)

平島円(三重大学教育学部)

吉本敏子(三重大学教育学部)



▲研究発表会場



▲パネルディスカッション会場

1-4.「食」の授業で子どもたちは何を学んだか—授業後の授業評価から—

伊深祥子(元さいたま市立与野西中学校)
野田知子(帝京大学)
藤田智子(大妻女子大学(非))

1-5.「食」の授業での学びが実践につながる要因

藤田智子(大妻女子大学(非))
野田知子(帝京大学)
伊深祥子(元さいたま市立与野西中学校)

1-6.自己効力感を高める授業の要素—授業「なぜひとりで食べるの」の分析から—

野田知子(帝京大学)
伊深祥子(元さいたま市立与野西中学校)

2-1.小学生のジェンダー観を揺さぶる絵本教材の可能性—家族の仕事と役割をめぐって—

堀内かおる(横浜国立大学教育人間科学部)

2-2.生活文化を通して実践力を育成する小学校家庭科の授業開発

御殿谷千春(藤枝市立岡部中学校)
志村結美(山梨大学教育人間科学部)

2-3. TEACCHプログラムによる発達障害のある児童の家庭科における教材開発—デコレーションによる作品製作を通して—

早川礎子(愛国学園大学)

2-4. 地方都市における中高生の被服行動に関する地域差の検討

猪野又友美(大分大学教育学研究科(院生))
財津庸子(大分大学教育福祉科学部)

2-5.服飾教育と流行—教員養成大学家庭科選修学生の衣生活観—

羽根裕子(名古屋文化短期大学)

2-6. 住居領域の授業に関する教材研究と課題—3Dソフトの導入を目指して—

尾崎沙和子(元女子栄養大学)

3-1. 家庭科における問題解決的な学習の現状と課題—現場教師は何を求めているのか—

荒井紀子(福井大学教育地域科学部)
鈴木真由子(大阪教育大学教育学部)
綿引伴子(金沢大学人間社会学域学校教育学類)

3-2. 学年制の専門学科および単位制の高校の教育課程における家庭科—神奈川県立高校の場合—

鈴木敏子(横浜国立大学教育人間科学部)
佐藤ゆかり(上越教育大学大学院学校教育研究科)
小高さほみ(秋田大学教育文化学部)

石引公美(東京都立本所高等学校)
鈴木博美(私立正則高等学校)

3-3. 高等学校定時制課程における生徒の家庭科観—全日制課程との比較から—

土屋善和(横浜国立大学大学院教育学研究科(院生))
堀内かおる(横浜国立大学教育人間科学部)

3-4. アイルランドの家庭科教育

表真美(京都女子大学発達教育学部)

3-5. 文部省『教科書研究要録』にみる教科書研究の検討

青木香保里(愛知教育大学)

3-6. 精神発達における家庭科を学ぶ意味

伊波富久美(宮崎大学大学院教育学研究科)

【パネルディスカッション】

新時代を切り拓くコンピテンシー

—家庭科からの発信—

提案者：勝田映子(筑波大学附属小学校)
金子京子(さいたま市立本太中学校)
響田徳子(静岡県立科学技術高等学校)
指定討論者：船橋一男(埼玉大学)
コーディネーター：荒井紀子(福井大学)

(研究発表題目、発表者所属および氏名、その他例会概要については、学会プログラムより転載)

●お知らせ●

本小冊子「家庭科通信」を、ご希望の先生にはご自宅あてにお送りいたします。官製はがきには①お名前(ふりがな)②ご住所③お電話番号④勤務先をご記入の上、弊社家庭科編集部あてお送り下さい。FAXでも承ります。

宛先 〒113-8541 東京都文京区湯島2-1-1
大修館書店 家庭科編集部
FAX 03-3868-2645

Key Word — キーワード

マイボトル・マイカップキャンペーン

オフィス・学校・外出先でマイボトル・マイカップを使う取り組みを促進し、ごみ、環境負荷を減らしていこうという呼びかけ。循環型社会の構築をめざし、ものを繰り返し長期間使うことで廃棄物の発生を抑制する(リデュース)取り組みを広める、環境省のキャンペーンである(■①)。

体調維持のために水分摂取は大切で、自動販売機などを利用することも多い。しかし、市販の飲料は容器に大量のプラスチックやスチールが使われ、一度かぎりで廃棄されている。これらを原材料に戻して再生使用すること(リサイクル)もちろん必要だが、水筒、タンブラー、カップ、湯のみなど飲料容器の繰り返し使用は、リサイクルに優先して取り組むべき環境保護活動である。

飲み物も清涼飲料だけでなく、水や自分でいれたお茶、自家製スープなど、目的に合った体によいものを、好みの容器で飲んだり持ち歩いたりする生活スタイルが望まれるようになった。

ペットボトルを洗って再使用(リユース)してもいいが、衛生面からあまり繰り返し使えない。保冷・保温機能のあるステンレス製のボトルや、軽くて丈夫なふた付きカップなど、カラフルで再使用に耐えるボトルやカップが各種販売されている。コーヒー店などにマイカップを持参すると料金を安くするキャンペーン協力店も増えている。

マイボトル・マイカップを長く使えるように、ボトルメーカーでは次のような手入れ方法や注意点を挙げている。

- ・使用後は水でよくすすぎ、乾燥させる
- ・飲み口や中栓の汚れ、茶渋、においては台所用洗剤や専用の洗浄剤でとり、清潔にしておく
- ・暑い日に車内などに置きっぱなしにしない
- ・炭酸飲料を入れない



■①マイボトル・マイカップキャンペーンロゴマーク

●詳細はマイボトル・マイカップキャンペーンWebページ
(<http://www.re-style.jp/bknbr/mybottle/>)

鶏卵の表示に関する公正競争規約

鶏卵公正取引協議会が、商品名やラベル表示を見直して作成した自主的統一ルール。鶏卵の包装には「栄養強化卵」「極上」などさまざまな表示や宣伝をみかけるが、公正取引委員会も以前から「表示の根拠があいまい」と適正化を求めている。

業界団体が運用するこの規約では、商品ラベルに名称、原産地名、内容量、等級、賞味期限、保存・使用方法、採卵者または選別包装者、卵重計量責任者を表示することを義務づけた(■②)。

また、ほとんどの業者がパック詰めした日を中心としていた生食用の賞味期限を、産卵日から21日以内とする指針をもうけた。栄養強化を強調する場合は、通常の卵と比べてどの栄養成分がどれだけ多いかを具体的な数値で示すこととした。

また養鶏に関する用語も使用基準を定め、「天

■②パック詰鶏卵の表示例(生食用の殻付き鶏卵)

農林水産規格 (卵重) 種類	名称 原産地 賞味期限	鶏卵 〇〇 〇〇〇〇年〇月〇〇日
～ g未満 卵重計量責任者 〇〇〇〇	採卵者または 選別包装者住所 採卵者または 選別包装者氏名	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇 〇番地 〇〇養鶏場または 〇〇GPセンター
保存方法 使用方法	お買い上げ後は冷蔵庫(10℃以下)で保存して下さい。 生で食べる場合は賞味期限内に使用し、賞味期限経過後及び殻にヒビの入った卵を飲食に供する際は、なるべく早めに、十分に加熱調理してお召上がり下さい。	

■3 おもな用語の使用基準

平飼い…鶏舎内か屋外において、鶏が床面または地面を自由に運動できるようにして飼育した場合。
 放し飼い…平飼いのうち、日中の過半を屋外において飼育した場合。
 地卵…採卵地が属する市、郡の区域内で流通・消費されることが予定される鶏卵。
 特選・厳選・最高級・極上など鶏卵の品質の優良性を強調する用語…品質等において特に優れていることについて、あらかじめ鶏卵公正取引協議会の承認を得ている場合。
 天然卵・自然卵…卵を直接修飾する表現として使用することはできない。

然卵」「自然卵」の使用は認めないとした(■3)。

規約を作成した鶏卵公正取引協議会には、鶏卵業界の3割の約200の業者が加盟している。審査に合格すれば適切な表示であることを示す「公正マーク」(■4)を使用できることとなる。



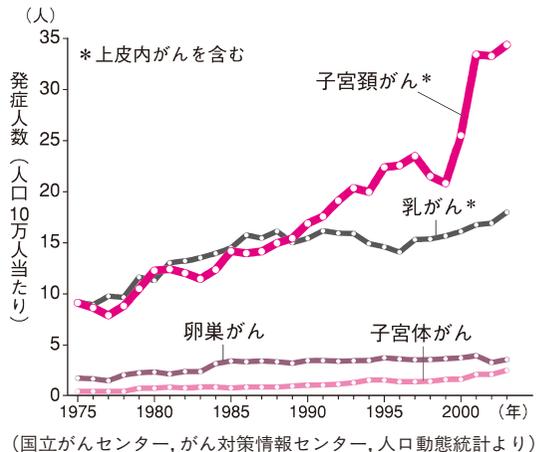
●詳細は公正取引委員会Webページ(<http://www.jftc.go.jp/pressrelease/09.march/090326.pdf>)

子宮頸がん予防ワクチンの公費補助

市区町村が、子宮頸がん予防ワクチンの接種を希望する人の費用を補助する場合、国がその半額を負担する制度。厚生労働省の調査(2010年12月)では、予防接種が実施されているインフルエンザ菌b型(ヒブ)・小児用肺炎球菌も加え三つのワクチンについて、99.7%の市区町村が公的補助をおこなう、またはその予定であると回答している。

子宮頸がんにかかる人は他のがん比べて近年増加傾向にあり(■5)、しかも若年層に多い。「人口動態統計」によると2008年は8,500人が罹患し、2,500人が死亡している。しかし12歳の女兒全員がワクチンを接種すれば、罹患者を73%減ら

■5 20～39歳日本人女性における女性特有のがん発症率の推移



せると推計されている。日本ではワクチンが2009年に承認されたが、接種費用の約5万円は今まで自己負担だった。

子宮頸がんは予防できる唯一のがんといわれる。このがんのおもな原因は、性交渉によって感染する発がん性のヒトパピローマウイルス(HPV)で、8割の女性が生涯に一度は感染するという。ほとんどは自然治癒し子宮頸がんに進むものは1%以下。HPVに感染する前にワクチンを接種することで、発がんを未然に防ぐことができる。

たとえば、ある市では2011年2月から、任意の子宮頸がん予防接種の助成を次のように開始している。

- ・助成対象者：市内に住所を有する中学1年生～高校1年生の年齢に相当する女子
- ・接種料金：無料
- ・接種回数：初回接種・初回接種から1か月後・初回接種から6か月後の計3回

子宮頸がんは、自治体で定期的に検診がおこなわれており早期発見が可能。未接種の人はもちろん、接種後も定期検診を受けることが重要である。

Question & Answer

Q：電子書籍が話題になっていますが、紙の本と比べてメリットはどこにあるのでしょうか。

A：紙にインクで文字を印刷し、ひとまとまりの内容を束ねた書籍(本)に対して、文字をデジタルデータにしてファイルにまとめ、パソコンや専用端末(リーダー)などのディスプレイに表示して読むものを電子書籍といいます。電子ブック、デジタル書籍などとも呼ばれます。

電子書籍は、かぎりある資源である紙を使わず書棚も不要、品切れもなく印刷・製本・流通のコストもかからないなど、多くのメリットがあります。

2010年にアメリカのアップル

社から発売された「iPad」は、^{アイパッド}ハンディなタブレット型、精彩なディスプレイ、タッチパネル式の操作で電子書籍も読みやすくだいに話題になりました。日本のメーカーも技術をいかして多彩なリーダーを発売したり、作家や出版社が電子書籍の販売会社を設立して新作を発表するなど動きが加速し、2010年は「電子書籍元年」と呼ばれました。

店舗をもつ書店では国内で初めて、紀伊國屋書店が電子書店「BookWebPlus」を開設しました。大手出版社が参加し既刊本を電子化してコンテンツをそろえています。パソコンでアクセスし、読みたい書籍を選んで決済し、ダウンロードします。作品の一部が読める「立ち読み機能」もついています(■1)。

iPadで読めるコンテンツをそろえた「honto」は大日本印刷などの共同出資による電子書店で、^{iPhone}iPhoneやパソコンにも対応しています。「リーダーストア」、

「TSUTAYA GALAPAGOS」はそれぞれ専用の端末向けにコンテンツをそろえています。「パピレス」はパソコンと携帯電話に対応しています。

野村総合研究所がアンケート調査などをもとに発表した市場予測では、国内の電子書籍コンテンツの市場規模は2010年の850億円から2015年には2,400億円となり、出版市場の10%を占めるまでに成長するだろうということです。また、電子書籍端末の累計出荷台数は、2010年の78万台から2015年には1,400万台に達するとも予測しています(■2)。

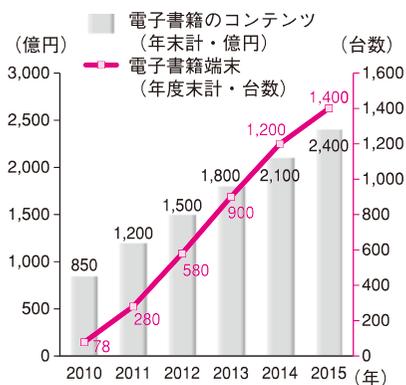
電子書籍の値段は現在のところ紙の書籍と同じ水準ですが、電子書籍がより安価になり、コンテンツが豊富にそろい、端末の使い勝手がさらに向上すれば、電子書籍は、私たちの読書生活を根本から変えるものとなるでしょう。

■1 おもな電子書籍書店

名称	運営母体	コンテンツ数 (種類ベース)	対応端末
BookWebPlus	紀伊國屋書店	文芸書が1,100	パソコン
honto	大日本印刷とCHIグループ	文芸書・漫画など約3万	米アップルのiPadとiPhoneとパソコン
リーダーストア	ソニー	文芸書が2万	専用端末「リーダー」のみ
TSUTAYA GALAPAGOS	シャープとカルチュア・コンビニエンス・クラブ	雑誌・文芸書・漫画など2万4,000	専用端末「ガラパゴス」のみ
パピレス	パピレス	文芸書・漫画など20万	パソコンと携帯電話

[注] 各社とも対応端末を順次拡大予定
(日本経済新聞2010年12月14日朝刊より)

■2 電子書籍市場規模推移予測(日本国内)



(野村総合研究所「IT市場予測」2010年12月20日より)

通巻44号 家庭科通信

2011年・1号

2011年3月25日発行

編集人 ©大修館書店「家庭科通信」編集部

発行人 鈴木一行

発行所 株式会社大修館書店

〒113-8541 東京都文京区湯島2-1-1

Tel.(03)3868-2266(編集部) / (03)3868-2651(販売部)

振替 00190-7-40504 印刷・製本 壮光舎印刷

[出版情報] <http://www.taishukan.co.jp>

[家庭科情報室] <http://www.taishukan.co.jp/kateika/>

毎日の授業に役立つホットな情報が満載!!

大修館ホームページ

家庭科情報室

http://www.taishukan.co.jp/kateika/

『出版物のご紹介』

家庭科教科書、および指導資料、副教材等を紹介しています。また、「Up Date」では家庭科出版物に関するQ&Aや新年度版のトピックスを補足しています。大修館書店教科書準拠シラバス案については「指導資料」に掲載しております。

〈CONTENTS〉

・教科書・指導資料・副教材・Up Date

『情報のひろば』

充実した資料・データや便利なリンク集で先生方の授業をバックアップ!!また、授業実践報告や最新の研究動向も扱っています。

〈CONTENTS〉

- ・家庭科通信
- ・きょうの特別講義
- ・あしたの授業研究
- ・家庭科シソーラス・Hot Data・リンクのひろば
- ・編集部News



新家庭総合



生活の創造をめざして

【家庭037】
●B5判・232頁●オールカラー

新家庭基礎



生活の創造をめざして

【家庭046】
●B5判・180頁●オールカラー

高校家庭総合



明日を拓く

【家庭038】
●B5判・226頁●オールカラー

高校家庭基礎



明日を拓く

【家庭047】
●B5判・162頁●オールカラー

家庭科への参加型アクション志向学習の導入

【22の実践を通して】

編著者 ◆ 中間美砂子

著者 ◆ 小椋さやか、久保田まゆみ、小谷教子、坂本理恵子、真田知恵子、
新山みつ枝、野中美津枝、踏江和子



●B5判・179頁
定価2,100円(本体2,000円)
ISBN4-469-27001-6

生徒が実際に行動することを通して能動的に学ぶ「参加型アクション志向学習」を取り入れた家庭科の授業例を22の実践から具体的に紹介。

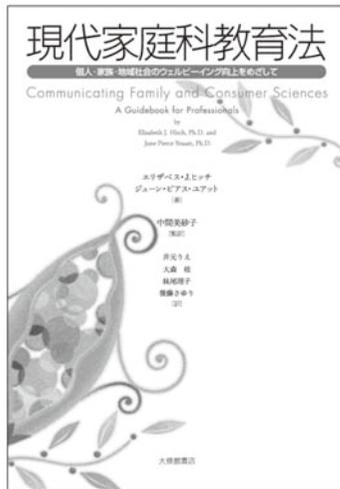
せりふ完成法、アンケート調査、ランキング法、ロールプレイ、ワークショップ etc.……生徒が実際に行動することを通して能動的に学ぶ「参加型アクション志向学習」を取り入れた家庭科の授業例を高等学校における22の実践例から具体的に紹介。授業の実際がわかるプリントやワークも掲載。中学校や小学校での実践にも適用できるヒント満載。

大修館書店

書店にない場合やお急ぎの方は、直接ご注文ください。 ☎03-3934-5131

現代家庭科教育法

個人・家族・地域社会のウェルビーイング向上をめざして



[著者] エリザベス・J・ヒッチ、ジューン・ピアス・ユアット

[監訳者] 中間美砂子

[訳者] 井元りえ、大森桂、妹尾理子、後藤さゆり

●A5判・352頁 定価3,150円(本体3,000円)
ISBN4-469-26584-5

家庭科教育の今後を示す 専門家のための手引き書

家庭科の新しいパラダイムに基づき、学習者中心の教育についてまとめた実践的教育解説書。学習者への配慮や学習者中心の学習計画づくりの重要性の指摘をはじめ、効果的な学習方法や新しい評価理論に基づいた評価法を、家庭科の主題例を示しながら解説。『家庭科への参加型アクション志向学習の導入—22の実践を通して』の背景となる、家庭科教育の今後を示す一書。

大修館書店

書店にない場合やお急ぎの方は、直接ご注文ください。 ☎03-3934-5131